

2024年10月 初秋の神戸季節の便り 色々あった猛暑の夏を振り返って
お彼岸も過ぎてやっと酷暑も収まって 青空に秋の風 いろいろあった9月
9・10月合わせ更新 小さい秋 み~つけ!!

収録1. 酷暑も収まって 青空に秋の風 色々あった9月を振り返って
収録2. 神戸新聞の新聞記事をベースに眺めた本年夏の世相 気になった事の記録メモに
兵庫県知事のパワハラ問題 ドジャース大谷 50/50達成 垣間見えた日本のほころび等々
収録3. 桂文珍さんの落語的見聞録 8月 & 9月 神戸新聞朝刊連載より転記 2024.10.1
【猛暑と五輪、アサガオは・・・】 & 【気になることがいっぱい】



秋の訪れを告げる須磨 高倉山からの大瀬湾を取り囲む山並みと街の大展望 2024.9.23.



瀬田山前・赤坂の明石海峡大橋の後にぼく~と西園~小豆島が見える。 2024.9.23.

初秋の西神戸須磨 小さい秋 み~つけ!! 心地よい秋の空に誘われて近くの里道歩きに



2024.9.25. 西神戸須磨の山並みと谷間の風景。秋の訪れを告げる須磨 高倉山からの大瀬湾を取り囲む山並みと街の大展望。 2024.9.23.



2024.9.25. 西神戸須磨の山並みと谷間の風景。秋の訪れを告げる須磨 高倉山からの大瀬湾を取り囲む山並みと街の大展望。 2024.9.23.



2024.9.25. 西神戸須磨の山並みと谷間の風景。秋の訪れを告げる須磨 高倉山からの大瀬湾を取り囲む山並みと街の大展望。 2024.9.23.



2024.9.25. 西神戸須磨の山並みと谷間の風景。秋の訪れを告げる須磨 高倉山からの大瀬湾を取り囲む山並みと街の大展望。 2024.9.23.

車大蔵神社の巨樹 大楠をゆっくり眺めたくて 妙法寺 車集落から田園地から高取山への里道を歩きました 2024.9.25.



初秋 西神戸伊川谷小寺の里で。 2024.9.25.



2024.9.25. 西神戸須磨の山並みと谷間の風景。秋の訪れを告げる須磨 高倉山からの大瀬湾を取り囲む山並みと街の大展望。 2024.9.23.



初秋 稔りの田の畔を飾る彼岸花 西神戸伊川谷 谷の里で 2024.9.25.

【酷暑の中で厳しい事も嬉しい事も色々あった本年の夏 思い出すままに】

2024. 8月下旬~9月 神戸新聞 切り抜きより

A collage of newspaper clippings and photos. The clippings include news about the 2024 Tokyo Olympics, the 'God in the Youth' book, and the performance of Shohei Ohtani. Photos show scenic views of Kobe and fields of flowers.

初秋 稔りの田の畔を飾る彼岸花 西神戸伊川谷 谷の里で 2024.9.25.

彼岸が過ぎて、やっと朝夕は涼しくなって 夏から初秋へ
 厳しい酷暑と日本各地で 極所の集中豪雨災害の中で 酷暑・残暑の中での世情不安
 そして激変する天候への対応なども含め、うれしいこともつらい厳しいこともいろいろあった 本年の夏
 < 酷暑の中で厳しいこともうれしいことも色々あった本年の夏 思い浮かぶままに・・・ >

- ◎ 世界的な異常気象 日本では酷暑と局所的な集中豪雨と激甚災害の多発 地球温暖化の影響がわが身にも
- ◎ 一向に収まらぬ戦乱その悲惨な状況に涙 戦争・核の脅威がわが身にも
 大国に身をゆだねる危うさの中で 世界を襲う物価高騰・格差の拡大による先行き不安の蔓延
- ◎ 社会・経済・先端技術等々 はっと気が付けば ITからAIへと言葉ばかりが先行不安の日本社会
 隠されてきたほころびがみえだした日本の現状の中で 急スピードで高齢社会が進みゆく。
- ◎ 政治は相変わらず仲間政治・頂点同調のドタバタ 気が付けばモノづくり日本の急落。
- ◎ 兵庫県で県知事のバワハラに端を発した大騒動。 ついに県知事辞職の大騒動
- ◎ 9月1日 「筆一本で戦後の荒野を歩んだジャーナリスト内橋克人氏没後3年」に思う
- ◎ 此の夏の一番の明るい話題はドジャースの大谷選手の活躍 前人未踏の“50/50”達成 おめでとう!!
- ◎ 新幹線走行中連結外れる生地等々

整理がつかぬままですが、時代の転換点
 「頭の片隅にでも記録しておかねばならぬ」と此の夏の便りに

お彼岸が過ぎて神戸の田園地帯では一機に彼岸花が咲きだし、
 稲の収穫も始まって稔りの秋へ
 近くの伊川谷の里からは 本年の新米と野菜そしてイチジク・なし・ブドウ等々
 秋の果実が届く嬉しい初秋
 家内はせっせとイチジクジャムづくりをしています

80歳を越えた身「みんな大変だろうなあ」と察しつつも
 HP発信も思うに任せずで、お許しを。
 高齢の身には堪えた夏 いかがでしょう
 お見舞い申し上げますと共に お互い元気に今をと。
 God be with You!! You Raise Up Me とわが身を奮い立たせつつ
 2024.10.1. from Kobe Mutsu Nakanishi



"鉄の惑星地球"に生きるわれら
 みんな地球人
 ポスト コロナの新時代
 願いは一つ
 平和で穏やかな暮らしに思いをはせて

地球人としての自覚なしには生きられぬ時代です
 「相手を思う心のやさしさ」
 今こそ人類が命を繋いでこれたルーツに思いを馳せて
 しっかり今を今を生きねばの思いが募る

兵庫から

**ロシアのウクライナ侵襲が続く中で
 ウクライナに思いを馳せて Stop the War !!
 ウクライナの平和への祈り**

知人から送られてきた動画です
 まれいな祈りの旋律が流れる美しいウクライナの街
 型不足にも次々と街が破壊され、多くの人の命が奪われてゆく
 ウクライナの今に願っています Mutsu Nakanishi

終結してほしい戦争と憎しみの連鎖
 「命は宝」一日も早く穏やかな日々を取り戻せますよう祈っていますに

<https://www.youtube.com/watch?v=eqLcQJlt-Bk>



今世界も日本も時代の転換点 仲間が送ってくれた小冊子には「私が変われば 社会が変わる」とエールを送ってくれました。
 大谷選手のあの笑顔もうれしい力 みんなの笑顔が生きる力に応援歌に。
 愚痴は言うまい まだ 足も動かし好奇心旺盛 気力もある 健康でいることに感謝しつつ、わが身を奮い立たせる毎日 笑顔で厳しい時代を前向いてと 勝手になぶつぶつ。



玉石混合ですが、いつも読んでいる神戸新聞のコラム「正平調」をベースに今年の年の夏を思い返しています。

酷暑と局地的集中豪雨が日本各地を襲った夏になりましたが、お元気でお過ごしでしょうか…

私の方はなんとか HP 発信続けようと悪戦苦闘していますが、家族ともども元気。ありがとうございます。

地球温暖化をもう止められないところに向かっていくのかと心配になる気象変化の激甚化が世界を襲う大変な時代もう“自分だけは…”では生きてゆけぬ時代に。

ウクライナ・パレスチナで起こっている戦争は収まるどころか

一層過酷な状況。世相は混沌 混乱の中でのほんこくないでもいろんなことがおこったこの夏。

身近な神戸でも色々あった今年の夏。

情報過多の社会状況ですが、一人右往左往。全く見えぬ社会の先行きに苛立ちを覚えます。

勝手なことを言っても仕方がないのですが、何とか一致点が見つからぬかと。

原点回帰・検討検討といっても 結果が見える行動となると動かぬ日本。どうなるのか……

今や万能のようにもてはやされている AI だったら、どんな解をだすのだろうか……

逆に AI の限界がみられるかもしれないなあと勝手な妄想です。

深刻な社会情勢の中で、日本はますます疲弊しているように見える。

うれしいこともつらいことも猛スピードで駆け抜けていく。

スピードに流されぬようにと思うのですが、なかなかむつかしくなってきました。

◎今回の神戸便りについて

偶然 BSNHKTV で見た「最新の遺伝子解析技術の進歩のすごさと日本人のルーツの解き明かし」

解析手法・装置・処理どれもこれも整えて、こんなに明快に解かる取り組みが出来るのかと。

ゲノム解析と聞いただけで、膨大な量のデータと解析から一つを見つけ出す大変な作業。それを組み立てる頭 なんてすごいと。

紙も言葉も遺物もなにもない時代まで遡って 古代人骨のかげらから明快に解を出せる時代に到達しているのだとびっくりしています。同時にコンピュータ解析は今もてはやされる AI だけかと思っておりましたが、その正確さとスピードで日本人のルーツ解析にも重要な役割を果たしている。そして人の起源や生命誕生にまで迫れる時代になってきたのだとも。もう年寄りにはついていけません、その成果は その都度広く公開してほしいと。

縄文を勉強し始めた頃「日本人のルーツは渡来人や、縄文を勉強しても……」とよく言われましたが、最新の遺伝子解析技術は最初に日本へやってきて、日本社会の成長をはじめたのはほん 1000 人程度だという。

その最初の日本人が 今 1 億を超える日本人に。また、そのス



NHK BS「フロンティア」科学、宇宙、歴史、アート…。新感覚ドキュメンタリー日本人とは何者なのか 初回放送日：2023年12月6日
最先端の科学技術「古代DNA解析」による大発見!! 日本人の祖先観が覆る
<https://www.nhk.jp/p/frontiers/ts/PM34JL2L14/episode/ts/XRL9ZXPWX2/>

“最先端を切りひらく者には見えぬ景色がある”。
科学、宇宙、歴史、アートなど…
最先端の驚きの新世界を、ディープにお伝えする
新感覚の私的探求ドキュメンタリー。

今、日本人のルーツに関する常識が覆ろうとしている。
カギを握るのは、「古代DNA解析」。
数万年の骨から大量の情報を読み出す驚きの技術
浮かび上がってきたのは“最初の日本人”の意外な姿。
アフリカから最初に東アジアにやってきた人類との密接なつながり。
世界にも類を見ない縄文文化の誕生。

今の日本人のDNAを決定づける
“謎の集団”との混血の証拠。
最先端の科学技術によって、
私たち日本人の祖先観が覆る。

現代人に残る縄文DNA
東京のDNA
沖縄のDNA
アイヌのDNA

縄文時代
縄文人

「縄文人」は？
何者なのか
縄文人と同じDNAを受け継ぎ、タイの山中で今も狩猟採取の暮らしをする少数民族ニグロイト

日本人のルーツ 最初に日本列島にやってきた日本人と同じDNAを持った人たちが
現在もタイの山奥で狩猟採取の生活をして暮らしている

タートの日本人とつながっている人たちが、タイの山奥で今も狩猟採取の生活をしつつ命をつないでいることが明らかになったという。本当にびっくりして、この資料は残しておきたくて、私的な私のメモ記録資料にして、和鉄の道に収蔵しました。

鉄の起源から日本人・人類の起源そして生命 地球 宇宙へと探求が猛スピードで広がってゆく。

すごい事ですが、神の領域へのアプローチ。

いずれは 生命の起源にまで探求が進むだろう。恐ろしくもある。

DNA 解析・遺伝子解析の言葉だけで、ちんぷんかんぷんでしたが、ちょっとでも入り口知りたいたい。

毎年定点記録している四季折々の神戸の歳時記の発信も。

今までのない酷暑の連続は神戸でも。西神戸の彼岸花の咲くのが1週間程ずれましたが、西神戸の新米や秋の果実もでまわってほっと一安心。山すその藤袴はすでに咲き始めましたが、渡りの蝶の飛来はどうなるのか 秋のバラやコスモス畑もどうなるのか楽しみにしています。でも10月急に涼しくなって、桜が開花したとのニュースも…。

なんとか気象の激甚化が収まって 穏やかな秋になればと願っています。

神戸から日本 広く知られるようになった県知事のパワハラ問題 など巷の世相

「自分が変わらねば、世界は変わらぬ」と仲間が送ってくれた小冊子にありましたが、ちょっとつづでも変わらねばとわが身に置き換えての自戒。まずはこの10月の兵庫知事選 そして衆議院選挙への一票からと。

今年の夏の世相の記録として、購読している神戸新聞のコラム「正平調」をベースに切り抜いた新聞記事をベースに 厳し本年夏の振り返りました。お役に立てばと 玉石混合ですが、「今年の夏をふりかえって」として、切り抜きメモを添付しています。

【 [神戸新聞の新聞記事をベースに眺めた本年夏の世相 全文](#) [お彼岸も過ぎて色々あった9月を振り返って](#) 】

9月 自動車の免許更新の認知講習 見せられた16枚の絵を記憶する検査

もう覚えるしりから忘れる状況 落ち着いた9月になりましたが、何とか丸暗記して行って何とかあったのかなあ…とほっと一息。

自動車の運転検査も嫌で、今回 車の免許は返上して、原チャリだけの免許更新へ

でも原チャリもロートル もう生産もストップするというが、何とかもう少し足だけは確保したいなあと。

そんな毎日ですが、ぶつぶつ言いながらも とにかく神戸で元気に暮らしています。

God be with You !! & You Raise Me Up !!

いつもありがとうございます。

2024.10. 5. Mutsu Nakanishi



&&&&&&& お彼岸も過ぎて、やつと酷暑も収まって 青空に秋の風 &&&&&&&
酷暑の中で 色々あった今年の夏を思い浮かべつつ歩く散歩道 2024.9.25.



今年になりましたが、猛暑は酷暑が続く中
日本列島各地では、ゲリラ豪雨が猛威を振るっ
ています。
まだまだ、暑い時期ですが、
秋風一掃が黄金色になる秋の朝はすぐそこに
練成して気象変化にもお気を付けください。
God be with You!!
From Kobe
Mutsu Nakanishi 2024.9.10.



開バイト募集LINEで横行
「開バイト募集LINE」が横行している。このサービスは、求職者と企業をつなぐためのプラットフォームである。しかし、最近このサービスが横行していることが報告されている。これは、求職者がこのサービスを利用して、企業から求職者へ直接連絡を取り、面接や採用の手続きを進めるという流れが横行しているためである。これは、求職者にとって非常に有利なサービスであるが、一方で企業側にとっては、このサービスを利用する求職者の数が急増していることが懸念されている。また、このサービスを利用する求職者の多くは、求職活動に専念しているというよりも、他の求職活動と並行して利用しているという傾向が見られる。これは、求職者の求職活動の効率化を促進する一方で、企業側の求職活動の効率化を妨げる可能性がある。したがって、このサービスの横行は、求職者と企業との関係にどのような影響を及ぼしているのか、今後の動向に注目が集まっている。

新聞記事のスクリーンショット。主要な見出しには「斎藤知事 不信任案可決」や「大谷 40本塁打、40盗塁」が含まれている。記事の内容は、政治的な動向やスポーツのニュースに関するものである。

大谷 40本塁打、40盗塁
米大リーグ6人目
2024.8.25.
このセクションは、大谷翔平選手の偉業に関する記事と、米大リーグのニュースに関する記事が中心である。大谷選手の40本塁打と40盗塁の達成は、米大リーグ史上6人目の偉業とされている。記事は、大谷選手の活躍がもたらした影響や、ファンからの反応についても詳しく報じている。

新聞記事のスクリーンショット。見出しには「新幹線、走行中連絡外れる」や「日経政治問題化を回避」などがある。記事は、交通インフラや政治情勢に関するものである。

ぼけたらあかん
長生きしなはれ
このセクションは、季節の風景写真と、長生きを願うようなメッセージやイラストが混在している。写真には紅葉や自然の風景が写っており、メッセージは和風なデザインで表現されている。



酷暑と日本各地で 極所の集中豪雨災害の中で 酷暑・残暑の中での世情不安
そして激変する天候への対応なども含め、うれしいこともつらい厳しいことも
いろいろあった 今年の夏を思い出しながら歩く散歩道
小さい秋 小さい秋 み~つけ 2024.9.25. from Kobe Mutsu Nakanishi

2024年10月 初秋の神戸季節の便り 色々あった9月を振り返って Mutsu Nakanishi.

彼岸が過ぎて、やっと朝夕は涼しくなって 夏から初秋へ
厳しい酷暑と日本各地で 極所の集中豪雨災害の中で 酷暑・残暑の中での世情不安
そして激変する天候への対応なども含め、うれしいこともつらい厳しいことも
いろいろあった 今年の夏

< 酷暑の中でうれしいことも 厳しいことも色々あった今年の夏 思い浮かぶままに…… >

- ◎ 兵庫県で県知事のパワハラに端を発した大騒動。 ついに県知事辞職の大騒動
- ◎ 9月1日「筆一本で戦後の荒野を歩んだジャーナリスト内橋克人氏没後3年」に思う
- ◎ この夏の一番の明るい話題はアメリカ ドジャースの大谷選手の活躍 前人未踏の“50/50”達成
- ◎ 新幹線走行中連結外れる 等々整理がつかぬままでの便りに

お彼岸が過ぎて一機にことしも彼岸花がさきだし、稔りの秋へ

近くの伊川谷の里からは 本年の新米と野菜 そしてイチジク・なし・ブドウ等々秋の果実が届く嬉しい初秋
家内はせっせとイチジクジャムづくりをしています

80歳を越えた身 みんな大変だろうなあ……と思いつつも 仲間への発信も思うに任せずで、お許しを。
高齢の身には堪えた夏 いかがでしたでしょうか お見舞い申し上げますと共に お互い元気に今をと。

2024.10.1. from Kobe Mutsu Nakanishi



”和鉄の道・Iron Road”の更新をスピード上げて更新せねばと思いつつも、
ついに10月を迎えてしまいました。

それぞれ 皆様にも色々あったらうなあとの思いを込めての10月 TOP “夏送りから初秋へ”
神戸からの季節の便りの更新です。

世の中は少し過剰とも思える情報化社会の中で、年老いて右往左往する身。

取り立ててお知らせする中身ありませんが、自分にとって興味津々でながめた今年の夏送りそして初秋。

種々雑多 目に留まったまま 思いつくまま気の向くままの私の行動記録。

インターネットの中で見つけた和鉄の道関連情報の掲載を含め、今回もまた 整理がつかぬままの スライド
& Photoでの記録

世相は混とん 混乱の中から抜け出せぬポストコロナの新時代。

世界も日本もそして地球にも目を向けねばならぬ時代 時代が大きく動く中で見た今年の夏の夏送り。

みなさまにも 色々あったらうと思いつつ、 お互い元気に前向いてとがつつの毎日。

仲間の元気は今を生きる力 応援歌

God be With You !! You Raise Up Me !! とわが身を奮い立たせつつ

From Kobe 2024.10.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

神戸新聞の新聞記事をベースに インターネットで眺めた本年夏の世相【1】

兵庫県で県知事のパワハラに端を発した大騒動。 ついに県知事辞職の大騒動 知事選挙に一方 国政も自民・立憲民主等政党選挙の中で、大騒動。 自民は裏金問題にけじめつけられず、世相は混とん 混乱の中から抜け出せぬポストコロナの新時代。 モノづくり大国日本のひずみ 世界も日本もそして地球にも目を向けねばならぬ時代ですが、私の住む神戸・兵庫県で県知事のパワハラに端を発した大騒動。 東京・全国では国会議員の裏金問題に発するリーダー交代劇の中身。 いずれも リーダー層が体質的に受け継いできた組織課題に見える。 神戸新聞 一面コラム「正平調」より 今の世相を知る一助に

- ◎ 兵庫県で県知事のパワハラに端を発した大騒動。 ついに県知事辞職の大騒動
- ◎ 9月1日「筆一本で戦後の荒野を歩んだジャーナリスト内橋克人氏没後3年」に思う
- ◎ 此の夏の一番の明るい話題はアメリカ ドジャースの大谷選手の活躍 前人未踏の“50/50”達成
- ◎ 新幹線走行中連結外れる

そして、政治は岸田政権から石破政権へ 10月末には国会解散で国民の信を問うという

下記 気になった新聞抜き書き。 順番不同で、整理がついていませんが、これからの生きざまの助けになればとせつせと切り抜き等しています。

< 兵庫県で県知事のパワハラに端を発した県政を揺るがす大騒動 ついに県知事辞職の大騒動 >

「私は激怒しています」「虚偽報告は許されない」 これで震え上がらぬ部下はいない

失った信頼を取り戻す必死さが、知事の言葉からはどうしても見えない 2024.8.31. 神戸新聞

< 2024.8.26. 9月1日「筆一本で戦後の荒野を歩んだジャーナリスト内橋克人氏没後3年」に思う >

正平調

「匠たくみの時代」「もうひとつの日本は可能だ」「共生の大地」「人間復興」の経済を目指して」…。数々の著書の題名から今は亡き主の声が聞こえてくるようだ。お盆に神奈川県鎌倉市の内橋克人さん宅を訪ねた。9月1日で没後3年になる◆「最期まで書きたい気持ちでした」と、家族はその気骨をしのんだ。神戸大空襲と阪神・淡路大震災を二重写しにした自伝的作品「荒野渺茫」の第3部は心に期していたという◆大震災発生時刻の5時46分で針を止めた時計を座右に置いていた。決して忘れてはならないとの一念だった。神戸・板宿の生家は倒壊寸前となり、瓦礫の街で考えた。「社会全体として、何か悲愴的な無残なものがあるような、そういう怖れを感じる」◆16年後の東日本大震災では複合災害として原発事故が起きた。故郷を追われた人々の苦難に際し怒りの一文をつづった。「この無残を、私たち、私たちにつづく幾世代もの日本人は赦すことができるか」◆存命なら能登半島地震の被災地にどんな言葉を発するだろう。過疎地の家々は解体もままならず、倒壊したままの姿をさらす◆書籍や資料、ノートが並ぶ斎藤の情景を心に刻む。神戸から筆一本で戦後の荒野を歩んだジャーナリストの軌跡に背筋が伸びる。 2024.8.26

今の時代にこんなことまだひきつづっているのか？ 日鉄の US スチール買収は実現するのだろうか？
今の時代と過去の時代では世間の眼も思いも異なる。今 日本が本当によくなっていくのだろうか……と。
何が真実か みんな生きてきた道で人それぞれで違うと思うが、十束ひとからげではいかぬ。

2024.09.20.

新幹線、走行中連結外れる

吉川 仙台間 時速315キロ、全編成調査へ

19日午前、東北新幹線吉川駅で、東北新幹線の走行中に、吉川駅付近で、東北新幹線（仙台〜大宮間）の列車が、走行中に連結外れ、約10分間、吉川駅付近で停車した。乗客約300人が、吉川駅で下車した。乗客約300人が、吉川駅で下車した。乗客約300人が、吉川駅で下車した。

2024.9.19.

日鉄 政治問題化を回避

USスチール買収計画先送り

労組の反対、系引く米同業

日鉄は、米スチール大手の買収計画を先送りし、政治問題化を回避する方針を示した。買収計画は、米スチール大手の買収計画を先送りし、政治問題化を回避する方針を示した。

欧州司法裁 E.U. 敗訴、規制に打撃

「デジタル製品課税」のEU判決

欧州司法裁は、EUのデジタル製品課税に関する判決を下した。判決は、EUのデジタル製品課税に関する判決を下した。

- ◎ 判断力と良く見る眼 本物をよく見定めねば……と。付和雷同型 安全側に置いての手のひら返し 判断が半断にならぬ三人称表現の多さにへ奇癖。自分の立ち位置をよく見極めないと。
- ◎ 日本のリーダー層と市民の感覚のずれが、またぞろ 大きく乖離し始めているように見える。それが、そしてこの乖離が大きくなるにつれ、日本の国力が大きく落ちてきた原点と見えるのですが……。やっぱり フレッシュな若者たちに早くバトンをわたさねば……と
- ◎ また、此の夏の一番の明るい話題はアメリカ ドジャースの大谷選手の活躍 人柄とひたむきに取り組む姿が、誰の眼に これぞ フレッシュな若者像として映る。10月のワールドシリーズへ 一機に駆け上がってほしいなあ……と。色々あった今年の夏。順不同ですが、此の夏名になって切り抜いた記録。もう自分の時代ではないが、色々考えさせられることばかりで、やっぱり忘れてはならぬと 集めて今年の夏送りの記録に。私的な思い入れですが、何かの参考にでもなればと……

ついづつづつ 2024.10.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

2024.8.25.

大谷 40本塁打、40盗塁

米大リーグ6人目

【ロサンゼルス共同】米大リーグ、ドジャースの大谷翔平が23日、ロサンゼルスで行われたレイズ戦でメジャー史上6人目の40本塁打、40盗塁に到達した。四回に今季40盗塁目の一盗を決め、九回に日米通じて自身初のサヨナラ本塁打となる40号満塁本塁打を放って、劇的に偉業を成し遂げた。一面に関連記事。大谷は、出場126試合での快挙達成。2006年にナショナルズのソリアーノがマークした147試合での最速記録を大幅に更新した。「もちろんうれしい。勝つための手段として、一つそういう記録をつくれたのは大きい」と笑顔で語った。ドジャースは残り33試合で、史上初の「50本塁打、50盗塁」も期待される。

2024.9.21. 大谷「50/50に乾杯!!」 野球ファンでなくても虜にしてしまう

調平正

栗山英樹さんが日本ハムファイターズの監督時代、大谷翔平選手を「一番・投手」で起用したことがある。さすがの二刀流も腹筋を抜かれたらしい。「ホームランを狙って、空振りしてきます」。そういった打席へ向かったら◆初球をいきなりホームラン。1番・投手の先頭打者本塁打はもちろん日本初だった。予想を上回る指揮官のアイデアが若き野球選手のわくわく感を引き出したのだらう◆大谷選手のエピソードはどれも人間離れしているが、ここまで極端なストロークは漫画でも描けない。大リーグ・ドジャースでシーズン50本塁打、50盗塁の「50-50」を達成したときの活躍は、離れ業だった◆6打数6安打10打点、3打席連続ホームランの盗塁。長打で三塁を狙いアウトになったシーンで送球が少しでもそれていたら、1試合で単打、二塁打、三塁打、本塁打を全て放つサイクル安打も実現していた◆ハンマー投げのメダリスト、寮生活でフレッシュャーを感じるし、水の上に行けば浮輪みたいに浮くし。自分次第ですよ◆昨夜、盛り場では「フイティ、フイティに乾杯!」の声があちこちで上がった。野球ファンでなくても虜にしてしまう「水の上の人」である。 2024.9.21

2024.8.25. 県知事のパワハラ疑惑 北滅に向け「前向きに検討」どころか「直ちに着手を」

正平調

自治体の職員が管理職になると、嫌でもこなさなければならぬ仕事がある。「議会対応」だ。数多くのマニユアル本が存在し、さまざまな事例が紹介されている。◆例えば議員の提案を却下する場合に、決して「しない」とは言わない。実現性が低い（やる気がない）順に「調査・研究する」「変化に応じ適切に対応する」「重要な課題と認識している」「今後の方向性を考える」「努力する」と段階的に使い分ける。◆繰り返しの質問にも辛抱強く言葉を換えて答弁し、やじには無反応に徹し、重要案件は説明する順番に気を配る。要は議員の顔を立て、恨みを買わないよう常に注意しつつ、不当要求は法令順守を盾にかわす。◆こうした関係が背景にあるのか、昨今、議員による職員への威圧的な言動や執拗な要求といったハラスメントが表面化している。兵庫県内でも洲本市と加西市で防止条例が制定され、先日は三田市も条例案を可決した。◆議会対応が嫌で管理職試験を受けない職員もいるという。◆常習のハラスメント議員はごく一部だと思いが、議員と職員の間を見つめ直す良い機会かもしれない。◆兵庫県知事によるパワハラ疑惑も連日紙面をにぎわしている。撲滅に向け「前向きに検討」どころか「ただちに着手」をお願いしたい。

2024.8.25

2028.8.27. 野辺の草 座をざわざわと伝え来る 知事をめぐるざわめきは当分、やみそうにない

正平調

読み物なので致し方ないとはいえず、三国志演義で描かれる後漢の末期は人心が荒れに荒れ、滅亡に向かつてまっしぐらの感がある。それでも優れた言動で歴史に名を残した人物はいる。その一人が「四知」で知られる楊震だ。◆賄賂が横行する宮廷で「私とあなたはもちろん、天も地も知っている」と金銭を受け取らず、清廉を貫いた。隠し事はいつか世間に知られてしまう。お天道さまは何でもお見通しだ。◆悪事でもなく、政治や行政に関わる立場なら日頃の言動に気を使うのは当然だろう。あの人は物を受け取らない、誰に対しても物腰が丁寧で横柄なところがいい。そうあってほしい、と私たちも願う。◆兵庫県の職員アンケートで、知事のおねだりやパワハラを指摘する声が寄せられた。一連の問題を調べる県議会の百条委では職員の証人尋問が始まった。30日には知事本人が証言に立つ。◆目撃情報もあれば伝聞もある。ただ、人からどう見られているのか、あまり気を配らない知事の姿が浮かび上がったのは間違いない。政治家として天知る、地知ると自らを戒めることも少ないよう。◆今月の本紙文芸の川柳は「ニユース」がテーマだった。〈野辺の草ざわざわと伝え来る〉。知事をめぐるざわめきは当分、やみそうもない。

2024.8.27

2024.8.31. 「私は激怒しています」「虚偽報告は許されない」これで震え上がらぬ部下はいない 失った信頼を取り戻す必死さが、知事の言葉からはどうしても見えない

正平調

江戸いろはかるたの「み」は「身から出た錆」である。一連の問題で死者まで出ている深刻な問題をちゃかすつもりは毛頭ないが、齋藤元彦知事の後手後手の対応を見ていると、怒りを込めて「身から出た錆」と言いたくなる。◆その錆の一端が昨日の本紙から垣間見えた。部下とのチャットのやりとりだ。〈私は激怒しています〉〈虚偽報告は、許されない〉。これで震え上がらぬ部下はいない。◆告発文書の真偽を解明する県議会の百条委員会、知事が尋問を受けた。初回のテーマはパワハラ疑惑である。事前に行った職員アンケートで、パワハラを「実際に知っている」と記したのは59人。「実際に知っている人から聞いた」は466人もいた。◆厳しい指導は必要、という立場は尋問でも変わらなかったが、高圧的な振る舞いは日常茶飯事だったのでないか。江戸かるたの「ち」は「ちりも積もれば山となる」。◆新聞社には知事に対して「もっと厳しく」「批判ばかり」と両方の声が届く。◆県政を前に進めたい―知事が繰り返す言葉は県民の願いそのもの。百条委は物足りない質問も多かった。議会の力を今こそ發揮して。◆ただ、覆水盆に返らず、ともいう。失った信頼を取り戻す必死さが、知事の言葉からはどうしても見えない。

2024.8.31

2027.9.2. 良心と向き合い、良心に苦しみぬいた人に 為政者の叫び「平和」がなんとつろに響いたことだろう

調平正

寅さんの父親は南方の激戦地から復員した。「男はつらいよ」シリーズを手がけた映画監督、山田洋次さんは著書「悪童 小説寅次郎の告白」で、寅さんに少年時代の記憶を語らせている◆太平洋戦争が終わり、命からがら東京・柴又に帰ってきた父親は別人になつていた。よほど恐ろしい経験をしたらしく夜中にうなされて大声を出す。声を潜めて母親は言った。「お父さんは人を殺したんだよ」◆今で言うトラウマ（心的外傷）の一種なのだろう。軍隊の非人間性と戦場の狂気は、どこにでもいる普通の父親の心身をむしばみ、家族を苦しめた。恥ずかしいことだと考え、他言しなかった家庭も多いと聞く◆79年前の9月2日、日本は降伏文書に調印した。為政者の戦争に終わりがあるとしても、名もなき兵士や家族に平穏が訪れるとは限らない。旧日本軍兵士らが受けた心の傷について、国が初の実態調査に取り組むという。幅広い調査をぜひお願いしたい◆色川武大さんの小説にも、悪夢にうなされる男の話があった。応召されて赴いた戦地で、命じられるままに非道な行いをした。男は言う。「戦争は終るからいいよ」◆良心と向き合い、良心に苦しみ抜いた人に、為政者の叫び「平和」がなんとつろに響いたことだろう。 2024.9.2

2024.9.4. 「中傷社会」暗さが深まる時代に歯止めを

「誹謗中傷」批判は必要としても、政治家になら何を言ってもいいとはならない

調平正

ネット上のいじめ、という「新しい形のいじめ問題」が深刻化しています◆文部科学省がそんな危機感から全国の学校で初めて実態調査をしたのは18年前。「パソコンや携帯電話で誹謗・中傷や嫌なことをされる」と答えたのは、小中高生の平均で3・9%だった◆いまはどうか。気になる数字を見た。この夏、明石市でネットのトラブル防止をテーマに「こどもサミット」があり、全市立学校のアンケート結果が公表された。小4の22%、中3の75%がこの1年間で「友人の誹謗中傷や悪口」をネットで見たという◆「誹謗中傷」という暗い言葉を聞かない日がなくなった。先日は人気タレントのフワちゃんが芸能活動を休止した。芸人仲間のSNSに「死んでください」と書き込み、激しい批判にさらされた。立ち位置が一瞬で入れ替わるのも、いまの特徴だろう◆部下の告発文書を「誹謗中傷」と認定した兵庫県の斎藤元彦知事に対しても、人格を否定するような激しい言葉をネット上でいくつも見る。批判は必要だとしても、政治家になら何を言ってもいいとはならない◆ネットいじめが問題化した頃、ジャーナリストの柳田邦男さんが匿名による「中傷社会」に警鐘を鳴らしたのを思い出す。暗さが深まる時代に歯止めを。 2024.9.4

2024.9.7. 文面にある実際の不満・批判とクーデターとを混同して犯人探しに突き進んだのなら

あまりにもお粗末ではないか

調平正

やはり関心の高さは相当なものだ。金曜日の日中だというのに、インターネットのライブ中継を見ていた人が10万人以上いた。「きょうが大事な場面になる」と、兵庫県の斎藤元彦知事自らが語った県議会の百条委員会である◆その注目の場で、片山安孝元副知事は踏み込んだ発言をした。元西播磨県民局長の告発文書は「不正な目的」がある。だから公益通報に当たらず、保護対象ではないと◆公益通報者保護法は「不正に利益を得る」「他人に損害を与える」などが目的なら対象外としている。県が元県民局長の公用メールを調べると「クーデター」「革命」といった言葉があり、すぐに不正な目的と判断した。考えはいまも変わらないという◆が、この見解はすぐに否定された。直後に参考人として証言した山口利昭弁護士は公益通報制度の専門家だ。不正の認定は明白な私利私欲や名誉毀損に限られるぞうだ◆それどころか、通報者を特定し処分した対応は、法令違反と人権侵害の可能性があると。5日に証言した専門家も「怒りの感情からスタートしている」と指摘していた◆県政に不満を抱くこと、批判することと実際のクーデターでは次元が違う。それを混同して犯人探しに突き進んだのならあまりにお粗末ではないか。 2024.9.7

正平調

今回の対決は「老人」と「詐欺師」の戦いだっただけ。そんな身もふたもない米国の論評にげんなりさせられたのは、6月にあった米大統領選のテレビ討論会だ。バイデン大統領とトランプ前大統領が対決した◆あれから2カ月とちよつと。2度目の討論会では民主党の候補者がハリス副大統領に交代、すると雰囲気さがらりと変わった。経験豊富なトランプ氏が軽くないなされ、感情的になる場面も◆新時代のリーダーをアピールする相手にどう応じればいいのか。ユーモアで対したのはレーガン元大統領だ。テレビ討論で「対抗馬の若さや経験不足につけ込むつもりはない」と笑いを誘った◆トランプ氏は受けを狙って、ユーモアではなく荒唐無稽の放言を口にする。今回も「不法移民は犬や猫など住民のペットを食べている」とやった。自身の集会なら会場が大いに沸くのもかもしれないが、中継を通して支持拡大につながったかどうか◆それぞれの支持層は水と油、犬と猿のような関係とされ、相手を徹底的に嫌悪している。その中でハリス氏は討論会を「全ての国民の大統領になる」と締めくくった◆国内外で山積する課題に、犬と猿をまとめて立ち向かう。大統領選を通して、桃太郎のようなリーダーが生まれてくれればいいのだが。 2024.9.13

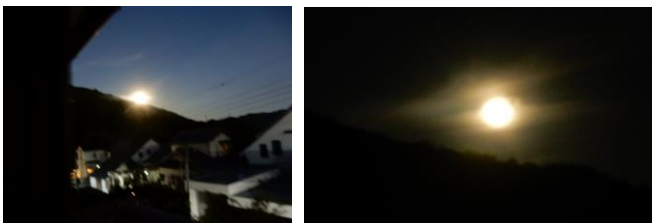
2024.9.19. 自民党総裁選で議論の「防災省」も創設されれば”予”の拠点 “予”のほころびにも目を向けてプロ野球の野村監督の言葉。

「予を大切にせよ」 予は「あらかじめ」と読む。予感・予想・予測・予防・予習…。あらかじめ感じ、想い、測り、防ぎ、習う。」 ノムさんいわく準備の中身を考え抜けと。

正平調

ノムさんこと、プロ野球元監督の野村克也さんは教え子の選手たちによく言ったそう。 「予」を大切にせよ」と◆予は「あらかじめ」と読む。予感、予想、予測、予防、予習。あらかじめ感じ、想い、測り、防ぎ、習う。「常に”予”を意識し、大切にすることは、正しいプロセス、すなわち準備につながる」と自著で書く（「野村のイチロー論」幻冬舎 ◆南海トラフ地震の臨時情報解除されてから1カ月余り。先月8日の地震以降、初めての経験に身を固くしたはずなのに、今では「そんなこともあったなあ」と感じる人もいるだろう。それだけ人は忘れやすい◆さはさりながら、私たちの大きな「予習」になったことは間違いない。臨時情報の対象となった29都府県で共同通信が実施した調査からは、明らかな効果がある◆防災意識が「高まった」人は66%で「高まらなかった」人の2倍。「水や食料、防災用品を点検、購入した」人も55%いた。わが身を振り返れば、携帯用の簡易トイレが足りないのが不安になり近くのホームセンターに走った。乾電池と水も買い足した◆自民党総裁選で議論されている「防災省」も、創設されれば”予”の拠点になる。ノムさんいわく準備の中身を考え抜け。野球に限るまい。 2024.9.19

2024.9.17. 今宵は十五夜 身近の小さな幸せに思いをはせつつ ほっとひととき



自宅のある若草の丘
東の山の端から昇った満月
今宵は十五夜 ゆったりと

正平調

生まれる前の歌なのに、気が付くと口ずさんでいることがある。子ども頃、懐メロ番組で何度も耳にしたせいだろうか。この曲もそう。八月がとつても青いから遠廻りして帰ろう◆とはいっても、9月半ばというのにこの暑さである。遠回りする気分にはなかなか耐えられない。日が暮れても街中にはまだ余熱が残り、月を見上げながら背中を汗がたらり◆加えて、世間は政治の季節を迎え、アピールしたり批判したり、ガラガラした言葉を連日、耳にする。米国に日本、兵庫も。強い口調が発する熱のせい、ユースを見ても疲れてしまう◆それでも夕暮れの白い月が次第に輝きを増すのを見ると、ほっとした気分が込み上げるから不思議だ。春の花見と違って「月を見てしゃべる人はあまりいない」と書いたのは瀬戸内寂聴さん。その通りで何となく一日の終わりを、時の流れをかみしめたりする◆この夏、手にした「夏目漱石の百句」でこんな句に親しんだ。〈重程な小さき人に生れたし〉。著者の井上泰至さんによると、漱石の信念が表れる句だという。それは「小さな事、小さくある事にこそ、真の幸福がある」◆今宵は十五夜。あいにくの曇り空なら、心に名月を浮かべるのもいい。身近の小さな幸せに思いをはせつつ。 2024.9.17

< 兵庫県で県知事のパワハラに端を発した県政を揺るがす大騒動 ついに県知事辞職の大騒動 >

揺れる県政
県会 百条委 質問

「私は激怒しています」「虚偽報告は許されない」これで震え上がらぬ部下はいない
失った信頼を取り戻す必死さが、知事言葉からはどうしても見えない 2024.8.31. 神戸新聞

斎藤知事 パワハラ認めず
百条委専門 一部行為は「不適切」

県民連合 不信任案提出へ 第4回

3月12日	県幹部職員「告発文」を報道機関などに送付
20日	斎藤知事「告発文」を把握
21日	県幹部らと文書内容を共有
23日	県人事課 県幹部職員の公用メールから文書発見
25日	県側が 県幹部職員を事情聴取 以降5月7日までの間に計6回聴取 県幹部職員の公用パソコンを引き上げ
27日	県人事課 3月末を迎える予定だった 県幹部職員の 定年退職を取り消し 役職を解任 斎藤知事報道「嘘八百は公務員失格」
4月4日	県幹部職員 公益通報制度を利用して県の窓口に通報 担当部署が手続き開始
4月中旬	県人事課 弁護士に相談 「公益通報に当たらない」見解を確認

2024.9.20. 県政への自省のことがでるだろうか？ まだ県政の実績を誇るのだろうか

調平正

「才能より何より大事なものは、いい人であること」。アンパンマンの作者、やなせたかしさんが若い世代に向け、こんなメッセージを送っている。◆自伝に「アンパンマンはあく自身でもある」と書いた人らしい言葉だ。いい人の周りには、自然と人が集まる。穏やかな空気が漂い、アイデアが飛び交う。なるほど、いろんな仕事に通じそう。例えば政治家も◆昨日、兵庫県議会が知事の不信任案を全会一致で可決した。これを受け、知事は「重く受け止める」と語った。不信任の理由は政策や政治手法ではない。知事としての資質、平たく言えば、人としてどうなの？◆パワハラやおねだりの証言が相次ぎ、公益通報で犯人捜しと処分に躍りになったことも問われた。それにしても知事選に担ぎ出した県議らに戒められることはなかったのだろうか。悪いうわさが流れているぞ、気を付けないと政治生命を縮めるぞ◆インスタントラーメンの生みの親、安藤百福さんは落選した議員の話の聞き手がたつたそうだ。「現職のときより人の心の痛みがわかっていくから」というのが、その理由◆辞職にしろ失職にしろ、知事でなくなったら何を思うか聞きたい。県民への自省の言葉が出るだろうか。それともまだ県政の実績を誇るのだろうか。 2024.9.20

斎藤知事 不信任案可決

9月20日 金曜日

文書問題、県会全会一致
辞職か解散か判断留保

知事「結果責任は重い」

新幹線、走行中連結外れる
時速350、全編成調査へ

中国 邦人社会に不安広がる
刺された日本人学校児童死亡

9月26日 木曜日

斎藤知事失職 再出馬へ

午後表明 文書問題、不信任受け

海自艦、台湾海峡を初通過

使用済み核燃料、初搬入へ

仲教委、USスチールの買収支持

この斎藤兵庫県知事のパワハラ問題 事実よりも人重視の判断 日本の村社会に今も根強く残っている。
Vを見れば、同じ類の支障が蔓延 学校のいじめ問題 会社でも・・・みんな 自分を外に置いての議論。
自分のことになれば・・・こぞって組織・個人の使い分け。
もう ええ加減に卒業せよといいたいが、やっぱり大きな代償をはらっても、根絶に取り組む勇気が必要か・・・
また、女性の地位向上で、新たな社会の仕組みを作らねばと・・・

From Kobe Mutsu Nakanishi

ドジャース 大谷選手のひたむきに取り組む姿 そして笑顔が感動を呼ぶ

「40/40」のみならず「50/50」の達成 おめでとう うれしい夏になりました



米大リーグのドジャースに所属する大谷翔平選手が、昨シーズンのMLBオールスター大会で、史上初の「40本塁打・40盗塁」を達成した。この偉業を達成した大谷選手は、今シーズンは「50本塁打・50盗塁」を目指している。

大谷 40本塁打、40盗塁

【ロサンゼルス特派員】米大リーグ、ドジャースの大谷翔平選手が20日、ロサンゼルスで行われたレイズ戦で、シーズン史上6人目の40本塁打、40盗塁に到達した。四回に今季40盗塁目の盗塁を決め、九回に到達して自身初のサヨナラ本塁打となる満塁本塁打を放ち、劇的に偉業を成し遂げた。この間に盗塁記録も大谷は、出場した6試合での快挙達成。2006年にトッド・ベリーのソニアがマークした147試合での盗塁記録を大幅に刷新した。もちろんうれしい。勝つための手段として、「111」の盗塁記録をつけたのは大きいに、「笑顔で語った。ドジャースは強い試合で、史上初の50本塁打、50盗塁も期待される。



2024.9.21. 大谷「50/50に乾杯!!」 野球ファンでなくても虜にってしまう

調平正
栗山英樹さんが日本ハムファイトアイターの監督時代、大谷翔平選手を「一番・投手」で起用したことがある。さすがの二刀流も度肝を抜かれたらしい。「ホームランを狙って、空振りしてきます」。そういつて打席へ向かったら◆初球をいきなりホームラン。1番・投手の先頭打者本塁打はもちろん日本初だった。予想を上回る指揮官のアイデアが若き野球選手のわくわく感を引き出したのだらう◆大谷選手のエピソードはどれも人間離れしているが、ここまで極端なストロークは漫画でも描けない。大リーグ・ドジャースでシーズン50本塁打、50盗塁の「50-50」を達成したときの活躍は、離れ業だった◆6打数6安打10打点、3打席連続ホームラン2盗塁。長打で三塁を狙いアウトになったシーンで送球が少しでもそれていたら、1試合で単打、二塁打、三塁打、本塁打を全て放つサイクル安打も実現していた◆ハンマー投げの金メダリスト、寮伏広治さんの言葉より。「水の下に行けば水圧でプレッシャーを感じるし、水の上に行けば浮輪みたいに浮くし。自分次第ですよね」◆昨夜、盛り場では「フィフティ、フィフティに乾杯!!」の声があちこちで上がったたろう。野球ファンでなくても虜にってしまう「水上の人」である。2024.9.21

こんな 見方もある 2024.9.16. 神戸新聞 朝刊 「現論」より

大谷の"50/50"達成の報道にこんな見方もある 2024.9.16. 神戸新聞朝刊「現論」より

酒井順子 エッセイスト

現論

なんだかな、大谷。「みんな大好き」に疎外感

大谷翔平選手は、大リーグでシーズン50本塁打、50盗塁を達成した。これは、大谷選手にとって、歴史的な偉業である。大谷選手は、大リーグでシーズン50本塁打、50盗塁を達成した。これは、大谷選手にとって、歴史的な偉業である。大谷選手は、大リーグでシーズン50本塁打、50盗塁を達成した。これは、大谷選手にとって、歴史的な偉業である。

大谷選手は、大リーグでシーズン50本塁打、50盗塁を達成した。これは、大谷選手にとって、歴史的な偉業である。大谷選手は、大リーグでシーズン50本塁打、50盗塁を達成した。これは、大谷選手にとって、歴史的な偉業である。大谷選手は、大リーグでシーズン50本塁打、50盗塁を達成した。これは、大谷選手にとって、歴史的な偉業である。

大谷選手は、大リーグでシーズン50本塁打、50盗塁を達成した。これは、大谷選手にとって、歴史的な偉業である。大谷選手は、大リーグでシーズン50本塁打、50盗塁を達成した。これは、大谷選手にとって、歴史的な偉業である。大谷選手は、大リーグでシーズン50本塁打、50盗塁を達成した。これは、大谷選手にとって、歴史的な偉業である。

大活躍する大谷さんに こんな見方もあるんだと 人の思いは様々…… ふむ ふむ ふむ

エッセイスト 酒井順子

2024.9.16. 神戸新聞 朝刊 「現論」より 新聞原文読みにくいので写し書き

人生で最初に好きになった 大相撲の横綱は、北の湖でした。

ほぼ同時期に活躍していた横綱である千代の富士は、颯爽としたスポーツマンタイプ。対して、「憎たらしいほど強い」と言われていた北の湖は、ふてぶてしい存在感を放っていました。

しかし私は、だからこそ北の湖のことが好きだったのです。皆に好かれる千代の富士よりも、憎まれながらも強くあり続ける北の湖の、その勝っても負けても変わらない表情の裏側から滲み出る人間味のようなものにグツときていた。

世の中には、私のような好みを持つ人が一定数、存在します。明るく爽やかな人気者に対しては興味が持てず、あまり人気のない、孤高の実力者に惹かれる人が。そして今、その手の感覚の持ち主たちは当然ながら、米大リーグの大谷選手の扱いに、「なんだかな」という思いを抱いています。

明るいニュースの少ない日本において、ほとんど唯一の希望の星となっている、大谷選手。その活躍ぶりは、毎日のようにニュース番組のスポーツコーナーでトップを飾ります。それどころか、全てのニュースの中でのトップ扱いになることも、珍しくありません。

完全無欠

私も大谷選手の活躍は、素晴らしいと思ってはいます。運動神経やセンスを持った欠は世の中にたくさんいますが、大谷選手は不可能と思われていた二刀流にトライし、アメリカへ。野球の本場において他を圧する成績を収め、人格は高潔で頭が良く、愛や態度も爽やか。大金を手にしても下品な使い方はせず、結婚相手も好感度が高いということで、非の打ちどころがないのです。

が、「その非の打ちどころのなさ」が、私のような者をしんみりとさせます。

彫や淀んだ部分が見えないスーパー ヒーローの活躍が毎日のようにトップニュースになっていると、自分の中の彫や淀みが 浮かび上がり、突きつけられるように思えるのです。

大谷選手のニュースがあまりにもはやされるのを見て、食傷気味になっている人は、私だけではありません。「もう大谷のことはいいよ」とか、「もっと他のアスリートの ことも報道してほしい」など言うことは、はばかられるのが今の時代。大谷選手についての報道が始まると、そっとテレビの前から立ち、家事な始めてみたりするのです。

考えてみると大谷選手は、日本人の前に現れた、久しぶりのスーパーヒーローです。北の湖の時代よりもっと昔は、「巨人、大腸、卵焼き」と言われたということで、「みんな大好き」という存在がたくさんいたようです。しかし今、卵焼きの人気はキープされているものの他にもおいしいものはたくさんあり、巨人戦を地上波で見る機会は少なくなり、カリスマの人気を誇る横綱も不在となりました。

老若男女が夢中

好みが多様化する中で、久しぶりにみんなが大好きになることができたのが、大谷選手でした。壮年男性たちが大谷の活躍ぶりに毎日一喜一憂 し、ドジャースが負けるとその日はずっと不機嫌になるという人もいる一方で、小学生の女の子が青地に白の「LA」マークがついたドジャースのキャップをかぶって登校している姿も、見ることもできるのです。

老若男女が一つのものに夢中になるという感覚は、日本人にとって新鮮です。「みんな大好き」状態への免疫がないからこそ、大谷平という瑕症のないアスリートに夢中になる快感は、日本人をうっとりさせ続けているのでしょう。

大谷選手にうっとりできない私のような者は、毎日のように孤独感を覚えています。そんな私は実は、子供の頃から卵焼きがあまり好きではなく、もちろん巨人ファンでもありませんでした。

ですから大鵬の時代に生まれていたとしても、「巨人、大鵬、卵焼き」のどれ一つとして好きになることができず、今とは比べものにならないほどの孤独感、疎外感を覚えていたはず。そう考えると、「まだ今の時代に生まれて良かったのかも」と思うのでした。

**** 敬老の日の神戸新聞の記事に思う 2024.9.16. From Kobe Mutsu Nakanishi ****

若者は美辞麗句に惑わされず、現実をもっと直視すべきではないか……

若者がイメージする高齢者の現実、今の日本の国力をもっと直視せねばと ついづつづつ…

「敬老の日」2024.9.16.神戸新聞朝刊より

高齢者4人に1人就業

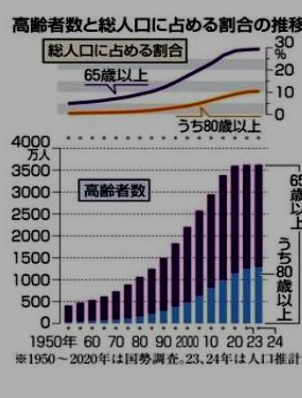
65歳以上3625万人 過去最多

16日の敬老の日にちなみ、総務省が15日公表した人口推計によると、65歳以上の高齢者は前年比2万人増の3625万人と過去最多を更新した。推計は15日時点。総人口に占める割合も過去最高の29.3%。働く高齢者も増えており、4人に1人が就業して

いる。65歳以上のうち女性が20%、男性の15.7%。推計では、第2次ベビーブーム（1971〜74年）世代が65歳以上となる2040年には34.8%まで上昇する見通しだ。

一方、総務省の労働力調査によると、2023年の65歳以上の就業者は過去最多の914万人で、全就業者の13.5%。働く高齢者は4人に1人で、65〜69歳に限れば2人に1人となっている。

役員や自営などを除く被雇用者は543万人で、このうち8割近い417万人はパートやアルバイト、契約社員といった非正規雇用だった。



政府は今年6月に閣議決定した経済財政運営の指針「骨太方針」で「高齢者の労働災害防止のための環境整備を推進」と明記。高齢従業員の体力低下に配慮した労務管理や設備導入を事業者へ促していく方針だ。

高齢者「75歳以上」引き上げ論

人手不足解消へ就業後押し（面談記事）

65歳以上の就業者は2023年時点で914万人となり、過去最多を更新している。人手不足に加え、元気な人が多いため、高齢者の定義を65歳以上から75歳以上などに引き上げるべきだという声も出ている。一方、職場での労働災害が若い世代より多いという面もあり、適切な労務管理が求められている。

日本老年学会は、医学的な観点から「高齢者の定義は75歳以上」との見解を示している。6月発表の報告書で、年齢にかかわらず高齢になるほど高い「壁」

「転落」は高齢男性で20代男性の3倍超、「転倒」による骨折は高齢女性で20代女性の15倍超に上る。

（面談記事）

この記事の裏に隠された高齢者の生活実態と先行き不安を若者たちは直視して、考えねばとついづつづつ。高度成長期の日本と今の日本の現実をしっかりと頭に入れて、若者たちにもしっかりと考えてもらいたいと。

■ 若者たちは「高齢者は金持ち 年金生活で優雅」という。本当だろうか…

高齢者の再雇用の現実を若者も直視する必要があるのではな税制改革と急激な物価上昇と政府の円安誘導。後期後継者の生活もまた逼迫し、先行き不安の厳しい現実

どんなに美辞麗句を並べた新しい政策も非正規雇用がもたらした格差と雇用不安の現実には勝るものなし。スピードと国際競争力に名を借りた政策が日本の国力低下をもたらししている現実を知るべきだと。

■ 一方 高齢者たちは「若者たちは夢がない 働かなくなってきたなあ…」という。

若者と高齢者がいう時代間のギャップ。そして今の日本の高齢者の現実。このままでは若者たちがもっと厳しい現実が目前にせまっているのではないかと。年寄りのたわごとですが……。

大企業の関係者は好景気に沸く実感。でも一人経営者や厳しい雇用関係にある人たちは全く実感が無いという。高齢者の再雇用の現実と年金生活の実態を今一度 直視する必要があるのではないだろうか……

医療保険に加え、後期高齢者医療保険料の高さと急激な物価上昇。

政治の円安誘導がもたらした国際的な孤立と国際環境とのギャップ。

そして、美辞麗句を並べての大企業中心の非正規雇用がもたらした格差と雇用不安の現実には勝るものなし。

スピードと国際競争力に名を借りたその場しのぎのご都合主義。

「失われた***年」という言葉を耳にすることが多いが、その中身と現実を自らの目で。

その最たる政策が美辞麗句を並べての円安誘導と非正規雇用の拡大が生み出した雇用不安

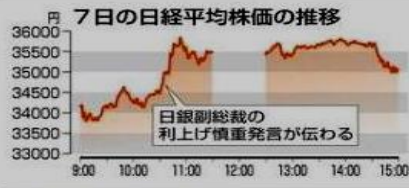
その結果が高株高によるグローバル企業の繁栄と賃金の国際ギャップ そして物価高の付け回し

大阪人はみんな言う。「みんな ……言うてるやん」と。でも ポストコロナの今 いろんなほころびがここかしこ。

自分の暮らしを確り、見つめなおす必要があるのではないだろうか…… 2024.9.16. From Kobe

敬老の日の神戸新聞の記事に思う 2024.9.16. 全文リンク:

株価大暴落の8月6日 翌日8月7日は急反発 乱高下する株価を伝える8月8日朝の神戸新聞



最近の日経平均株価の変動

日	終値	前日比
1日(木)	975円49銭	安
2日(金)	2216円63銭	安
5日(月)	4451円28銭	安
6日(火)	3217円04銭	高
7日(水)	414円16銭	高

〈乱高下〉

記者会見する日銀の内田真一
副総裁=7日午後、北海道函
館市

「基本的には、米国の経済の減速懸念を軽減して世界的な市場の急変動に伴って円安の修正が進み、日本の株価が他の国よりも大きく下落した」と講演で、当面、金融緩和を「金利のパス(道筋)に変化を続ける」とも及ぼした。年内の利上げの時期を巡る「(利上げの時期を巡る)」

日銀の内田真一副総裁の記者会見で、一答は次の通り。「金融市場の動向を緊張感を持って見なければならぬ。株安は日銀の利上げが引き金だったとの見方が市場で出ていっている。当面がいつまでかは一定すればパスにも影響する」とも述べ、これまでも慎重に「(物価が急上昇した)欧米の急変動により、利上げのペースは緩やかになる」とも述べた。

日銀副総裁一問一答 利上げの時期、選べる

「繰り返すことになるが、当面現在の水準で金融緩和をしっかりと続ける必要がある」と述べた。内田氏は7日、北海道函館市での講演で利上げに慎重な姿勢を再三にわたって強調した。株急落は「政策運営上重要な要素だ」と指摘し、金融資本市場が不安定な状況であれば「利上げすることはない」と言い切った。

平均株価は、一時1100円高まで急上昇し、円相場は1ドル114.4円台から一時147円台に円安が進んだ。追加利上げ決定に端を発した市場の乱高下は、日も続いた。

白旗
国内証券関係者は、内田氏の発言を「株急落の引き金を引いた日銀が、マーケットに白旗を揚げた」とみる。平均株価は追加利上げ決定の後、3日間で7600円超下落し、6日は過去最大の3217円高を記録する「ジェットコースター相模」だった。

失敗
今回の追加利上げ決定後、岸田政権がアピール材料としたい株急落を、日銀は修訂して軌道修正を図った。だが「一貫性を欠く説明には、経済官庁幹部からも「日銀は何かメッセージを出さざるを得なかったが、朝野騒動の内容」と不満が漏れた。

利上げ姿勢、株急落で一転

利上げを巡る日銀の発言トーンが一転した。植田和男総裁は追加利上げを決めた7月末の金融政策決定会後、さらなる利上げに意欲を示したが、株急落を受けて内田真一副総裁は当面利上げしない考えを強調した。安定性を欠く日銀の情報発信が市場の急変動を増幅する要因となっており、市場との対話が問われている。(一面参照)

主な出来事	要人発言
7月31日 追加利上げ決定	植田日銀総裁 一段の調整(利上げ)があり得る 岸田首相 新しい成長型経済ステージへの移行の兆しが明確
8月5日 株急落史上最大	鈴木金融担当相 (投資家は)冷静に判断してほしい 岸田首相 緊張感を持って注視するとともに、日銀と密接に連携して経済財政運営を進めたい
6日 株急落史上最大	内田日銀副総裁 金融資本市場が不安定な状況で利上げすることはない

金融政策市場動向を巡る政府、日銀の主な発言
岸田政権がアピール材料としたい株急落を、日銀は修訂して軌道修正を図った。だが「一貫性を欠く説明には、経済官庁幹部からも「日銀は何かメッセージを出さざるを得なかったが、朝野騒動の内容」と不満が漏れた。

振り
日銀審議委員を務めた野村総合研究所の木内登英エグゼクティブ・エコノミストは、状況の変化に合わせると述べた。

過去最大の円買い介入

4月29日に5兆9185億円
財務省が7日発表した為替市場介入の実績によると、政府、日銀は4月20日に5兆9185億円の円買い介入を実施した。1日当たりの円買い介入額は過去最大の5兆9185億円に達した。4月29日の介入総額は9兆7885億円だったと公表した。8月7日は4月1日〜6月30日の実施日と日別の介入額を公表した。この期間の介入額は24年最大の5兆9185億円に達した。4月29日の介入総額は9兆7885億円に達した。8月7日は4月1日〜6月30日の実施日と日別の介入額を公表した。この期間の介入額は24年最大の5兆9185億円に達した。4月29日の介入総額は9兆7885億円に達した。

近年の政府・日銀による為替介入

年	日	金額(億円)
2022年	9月22日	2兆8382億
	10月21日	5兆6202億
24年	4月29日	5兆9185億
	5月1日	3兆8700億
	8月7日	9兆7885億

※いずれも米ドル売り・日本円買い

財務省は既に4月26日、5月29日の介入総額が9兆7885億円に達したと公表した。8月7日は4月1日〜6月30日の実施日と日別の介入額を公表した。この期間の介入額は24年最大の5兆9185億円に達した。4月29日の介入総額は9兆7885億円に達した。8月7日は4月1日〜6月30日の実施日と日別の介入額を公表した。この期間の介入額は24年最大の5兆9185億円に達した。4月29日の介入総額は9兆7885億円に達した。

「闇バイト募集」みんながよく使う「LINE」でもこんなことも起きている

いろんなところで ひっかけられぬよう 注意せねばと インターネットで見つけたので参考まで

今 ネット社会が大変なことに 日頃眺めている web メールが巧妙に偽装されている。

AIの発展で、見抜くことも厳しくなり、どれが偽装なのか見抜けにくい時代に……。

国は便利さばかりを強調。自分では現実・実践取組をしない政治家たち

誰でも広告主になれる便利な時代だからこそ 閲覧者は広告・アカウントの正当性を見抜く力を身につけねば。

テレビや映画の世界でない高度情報社会の闇 幾多の現実問題がわが身を狙っている

政府はAIやナンバーカード等々 情報の利便性ばかりを強調するが、その裏で起こる厳しい現実と闇には

ほうかむり。他人事では困る web の闇 AIの進化でフィクションと現実の境がますます見えなくなった。

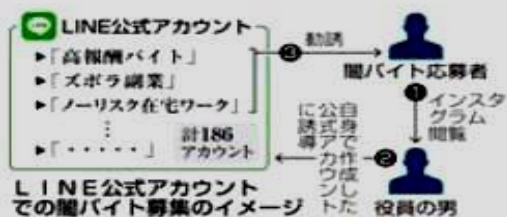
小学生までもが、スマホを頼りにする時代。もう自由・オープンを無暗に振りかざす時代でない。

素早い規制と監視の枠組み そして教育と現状対応が必要か……

わけのわからぬ大臣まかせではますます不安が募る。

闇バイト募集 LINEで横行

大量開設できる「公式アカウント」悪用



愛知県警は5月、公式アカウントで闇バイトを募ったとして、職業安定法違反（有害業務目的労働者募集）などの疑いで埼玉県の会社役員（男24）を逮捕。6月には闇バイトに応じた北海道の男（56）のカードが不正利用されたとして、補償金をたまし取ったとして、男

ライン側監視や審査強化、停止などの対応も

企業などがメッセージやクーポンを配信して集客や販促ができるサービス「LINE（ライン）公式アカウント」を利用して「闇バイト」を募集する事例が増えている。個人でもメールアドレスの登録だけで多くのアカウントを開設できる点が悪用され、ライン側は監視や審査強化に動いている。本来は企業が広報活動に活用するが、警察や全国の消費生活センターは「全てが優良なアカウントとは限らない。『公式』という言葉に惑わされないで」と警鐘を鳴らす。

専門家「投資、副業勧誘 十分警戒を」

LINEはラインの法人向けサービス「LINEビジネスID」で、「高報酬バイト」「スポーツ副業」といった名前の公式アカウントを作成。自身のインスタグラムなどから同アカウントに誘導し、家賃取用のチラシ配り係や、犯罪収益の資金洗浄役、カード会社への虚偽の不正利用被害申告役といった闇バイトを募っていた。

LINEビジネスIDはメールアドレスを登録するだけで取得可能。さまざまなブランドを展開する企業の使用を想定し、一つのIDで最大100個の公式アカウントを作成することができ、捜査関係者によらず、役員の名前を登録し、LINEの公式アカウントを利用。関係者に「ライン側が認めた安全な公式アカウント」とたとえ信じてほしい」と強調した。

と役員を逮捕した。役員はラインの法人向けサービス「LINEビジネスID」で、「高報酬バイト」「スポーツ副業」といった名前の公式アカウントを作成。自身のインスタグラムなどから同アカウントに誘導し、家賃取用のチラシ配り係や、犯罪収益の資金洗浄役、カード会社への虚偽の不正利用被害申告役といった闇バイトを募っていた。

LINEビジネスIDはメールアドレスを登録するだけで取得可能。さまざまなブランドを展開する企業の使用を想定し、一つのIDで最大100個の公式アカウントを作成することができ、捜査関係者によらず、役員の名前を登録し、LINEの公式アカウントを利用。関係者に「ライン側が認めた安全な公式アカウント」とたとえ信じてほしい」と強調した。

LINEヤフーによると、システムと人の目によるパトロールを強化し、不適切な行為を発見した場合はアカウント停止などの対応を実施する。7月には公式アカウントの新規取得に電話番号での認証を必須とし、本人確認も厳格化した。担当者は「怪しいメッセージには応答せず、アカウントのブロック・通報を」と注意を呼びかける。

国民生活センターによると、「薬に替ける副業」などサイトに誘導されトラブルとなるケースの相談は2022年度は4459件、23年度は3056件あった。ラインなどの交流サイト（SNS）をきっかけに被害に遭う若年層が増加しているという。

「十シャナーリストの三上洋氏」は「誰でも広告主になれる便利な時代だからこそ、閲覧者は広告・アカウントの正当性を見抜く力を身につけないといけない」と話し、「投資や副業の勧誘で公式アカウントに誘導されたら十分警戒してほしい」と強調した。

今日も銀行からダイレクト資料で「偽装 web の注意」。偽装メールが送られてくるのは日常茶判事 +1・0120 の固定電話に偽装電話が入ってきた。また、インフルエンサーと称する特定企業の提灯記事を書く人たちがもてはやされ、インターネットの店や商品紹介情報の信頼性もが落ち。ちょっとアクセスすれば山のようにそんなメールの山。「闇バイト」儲け話には裏があると… だまされる人にならぬようご用心

【スライド動画】【From Kobe 2024 夏から初秋へ】【Photo Album】

西神戸初秋 須磨 高取山への散歩道 2024.9.25.

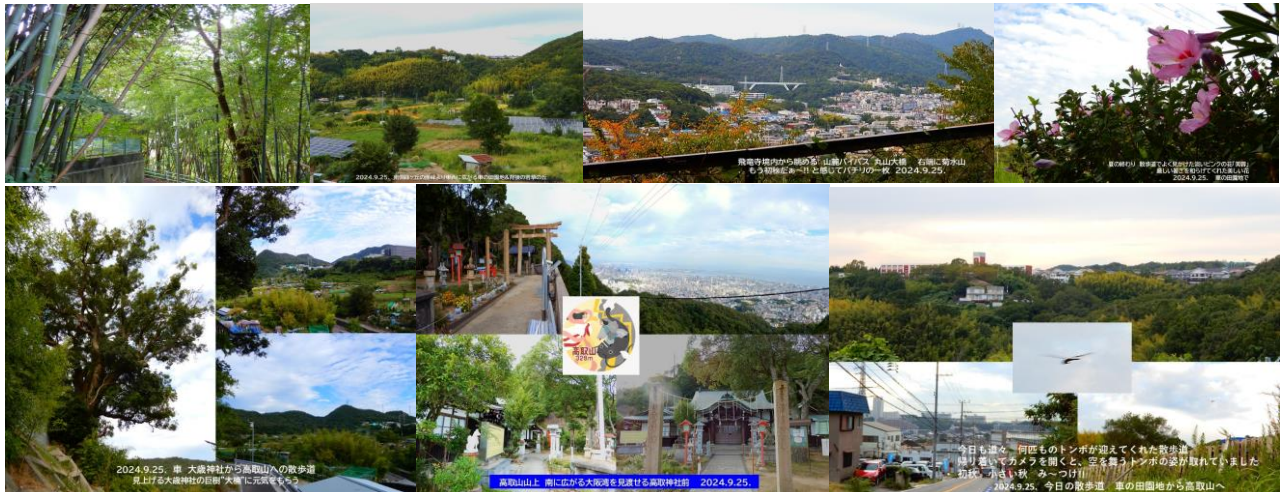
お彼岸も過ぎて、やつと酷暑も収まって 青空に秋の風



初秋 車 大歳神社境内から眺める高取山への散歩道 2024.9.25.

初秋の空に秋の雲 妙法寺川源流が流れ下る車集落の田園地 風早乗越から高取山への散歩道
田園地の縁を左手から延びる緑ヶ丘の背後 左:鶴越の枝尾根と右:高取山の山並の鞍部が風早乗越

ふと車大歳神社の大楠の姿を見たくなくて、車の田園地から高取山へ
酷暑の中で色々あった今年の夏を思い浮かべつつ 車の里道をたどりました



【From Kobe】初秋 須磨 高取山への散歩道 2024.9.25. 【風来坊】

【Web File】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2024htm/walk21/R0610earlyAutumnweb.pdf>

【スライド File】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2024htm/walk21/R0610earlyAutumn.mp4>

【Photo Album】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2024htm/walk21/R0610earlyAutumnphoto.pdf>

■ 【10月 神戸便り】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2024htm/2024mutsu/fkobeR0610.pdf>

■ 【和鉄の道 Top page】 <https://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/monthlyindex.htm>